

第4回印西市教育振興基本計画策定委員会 議事要録

会 議 名	第4回印西市教育振興基本計画策定委員会	
日 時	令和4年1月13日（金） 午後2時00分から午後3時10分まで	
場 所	印西市役所会議棟2階204会議室	
出席者氏名	委 員	加藤委員（委員長）、井上委員（副委員長）、内田委員、岡田委員、長岡委員、高城委員、三城委員、一島委員、塩田委員、石川委員
	事務局	大木教育長 高橋教育部長 教育総務課 坂巻課長、五代課長補佐、荒川係長、浅野主査補 学務課 寺島副参事 指導課 飯野副参事 生涯学習課 鈴木課長 ジャパン総研 山下
欠席者氏名	なし	
傍 聴	1名	
議 題	1 開 会 2 議題 (1) 第2期印西市教育振興基本計画（案）について（最終） (2) その他 3 その他 4 閉会	
配 付 資 料 名	資料1 第2期印西市教育振興基本計画【令和4年度～7年度】（案） 資料2 修正表	

（五代課長補佐が進行、会議の公開について説明、傍聴1名の報告、配布資料確認、教育部各課の出席者の紹介）

議 事

1 開会

2 議題

（加藤委員長挨拶）

（議事録署名人を長岡委員に指名）

(1) 第2期印西市教育振興基本計画（案）について（最終）

（「資料1 第2期印西市教育振興基本計画【令和4年度～7年度】（案）」及び「資料2 修正表」により事務局が説明）

委員長： 事務局より説明のあったパブリックコメントを踏まえた計画（案）についてご意見あるか。資料1を見ていただき、ご意見を遠慮なくおっしゃっていただければ。いかがか。ペー

ジ数をおっしゃっていただき明確にお願いしたい。

委員： P71のタイトル「4 計画策定の経緯」となっているが、「経緯」ではなく「経過」とした方がよいのではないか。「経緯」とすると、計画の背景や会議以外の顛末なども含まれてきて重くなるのではないかと思う。

事務局： ご指摘のとおり、「経過」「過程」などの表現に修正します。

委員： 「会議とその議題」としてもよいと思う。

委員長： 他にご意見あるか。

委員： P9の「(8)文化芸術推進基本計画の策定」について、文章は読んで理解できる。元の国の計画、どうなっているのか勉強していなかったが、国の計画の内容を友人に聞いてみたところ、国の計画においては6つの戦略をうたっている。本計画と見比べてみると、国の計画を端折って記載しているようだ。重要な部分だけを入れたのか。印西市と4つの基本目標と国の6つの戦略とどういった関係性があるのか記載してほしい。

委員： 付け加えて、P9の(8)の3行目「この計画では」とあるが、これは国の計画を指しているのか、印西市の計画を指しているのか、わかりにくい。

委員長： 「この計画」は国の計画のことを指していると思う。わかりづらいかもしれない。そういう誤解が生じるかもしれないので配慮いただきたい。

委員： 「…しており、この計画では」としてもよいのではないか。

事務局： 内容を検討の上、修正します。

委員： P16の「(3)文化・芸術」の②の文章について、有形文化財、無形民俗文化財、指定文化財などのそれぞれの件数を記載してほしい。合計の件数は記載されているので、それぞれの文化財の内訳がわかるように記載してほしい。

事務局： 表現を改めた上、内訳を分けて件数を入れます。

委員長： 他にあるか。

委員： P7～9に記載されている国や県の動向、言葉足らずになっている気がするが、ここに国の計画を全部網羅してしまうと、ページ数が多くなってしまう。指導要領についても新たに入ってきた内容を中心に記載してくれているけれども不足しているような気がするが、各項目をバランスよく入れるのにはページ数に限りがあるところでは仕方がないと判断した。また、P6の「第4節 計画の策定体制」の図について、用語解説の用語の印である※マークが、「総合教育会議」に※印がついてない。

事務局： 指導要領については検討します。※印については、ページ内で最初に出現した用語のみ※印を付記することとし、ページ内で2回目以降に登場する場合には※印を付記していません。不統一になっているため、全体的に統一を図ります。

委員： P10の「■近年の国の主な取組」の表について、「年月」の列の全部に「年号」をつけるのではなく、「//」で省略していいのかなと思う。また、P30「基本目標の体系」の表について、「主な事業」に番号を振ってある。次のページ以降には、「主な事業」の番号がなくなっている。目次として探せるように、P30の表のとおり「主な事業」に番号をつけてはどうか。

事務局： ご指摘のとおり修正します。

委員： あと、全角と半角の数字が入り混じっており揃っていないのでは。

事務局： 1桁の数字の場合は全角、2桁以上の数字は半角としているが、全体を今一度、統一の確認をとります。

委員長： 統一をお願いします。他にはご意見あるか。

委員： P32の一番下「幼児教育の充実」の「主な事業」の表中の文字、「事業概要」に記載されている6項目の行間が他の表と異なるため揃えてほしい。

事務局： ご指摘のとおり修正します。

委員： この原稿はこのまま印刷にされる。

事務局： 本委員会で記載内容が確定したのち、最終的な校正を行ったうえで、印刷原稿に仕上げていきます。文字統一や体裁のズレなどの修正を行った上で印刷を行います。

委員： 用語解説がついて誰にもわかりやすくなった。日本語としてどうなのか確認したいところがある。P28の「基本目標の方向」の2つ目の■の中の文章、「…教育を充実します。」とあるが、日本語としてはどうか？「…教育の充実に努めます」などとしたほうが良いのでは？さらに、P31の「主な取組の方向」の4つ目の■の中の文章、「…支援に努めます」とあるが、「…支援の充実に努めます。」などととしたほうが日本語として自然ではないか。さらに、P42の「主な取組の方向」の2つ目の■の中の文章、「…が生じないよう図ります」とあるが、違和感を感じる。可能であれば修正していただきたい。

事務局： 確認・検討し、修正します。

委員： P24の「基本目標Ⅲ」の「方向性」の文章のうち、「…次世代に適切に継承していくため」という言葉の使い方がどうかと思った。「適切に…」がなくてもいいのではないか、もしくは「普及・継承する」という方がいい気がする。

事務局： 印西市の総合計画基本計画から引用している部分であり、基本計画の中でも同様の記載となっているため、このまま踏襲させていただきます。

委員： P64の「用語解説」の「GIGAスクール・GIGAスクール構想」の「society5.0」の「y」と「5」の文字を間をスペースを入れるなどして少し間隔とったほうが良い。

事務局： ご指摘のとおり修正します。

委員： 「用語解説」の解説文章は何を参考しているのか。

事務局： 計画策定の委託事業者でストックしている用語解説のデータベースを使用し、さらに印西市用にアレンジして掲載しております。

委員長： 他によろしいか。後日気づいた点があれば、事務局へご連絡いただきたい。期限をいつまでにするか。

事務局： 1週間ほどでお願いします。

委員： 感想を述べさせていただきたい。教育が専門ではない、一市民として読んだ。第3章は細かくて具体的なのだが、計画の一番大事なのは推進すること。第4章は短いと思ってしまった。具体性がないと感じた。コンサルさんに聞きたいのだが、他の自治体も同様の記載になるのか。

事務局： 計画策定受注事業者のコンサルタントとして回答するが、計画を策定したら、事務局はその計画に基づき、予算をつけるなどして事業を推進していきます。計画どおりに推進されているか進捗度を測るものとして、数値目標などを設定して効果測定をすることが一般的になってきているが、教育に関しては取り組んだ事業の効果が表れるのは、計画の対象となる子どもたちが大人になった時であり、効果測定を行うことが難しい面があります。PDCAサイクルの考えに基づき、毎年、取組の状況を報告されていくことと思います。他の自治体においても、同様の考え方で計画を推進しています。

委員長： 他によろしいか。

委員： 印西市で実施されている「出前講座」について、例年同じ内容を繰り返し実施されているが、市民ニーズを聞いて反映するなど、内容の充実のために幅広く考え直すことを検討していただければ。感想として申し上げる。

委員長： 感想ということだが、今後の施策・事業の参考にしてほしい。

委員長：（２）その他について、委員から意見があるか。（委員の意見等は特になし）
ご意見がないようなので、進行を事務局へお戻しする。

3 その他

事務局：ご意見ありがとうございました。計画（案）について、ご意見がございましたら1週間を目途にご連絡をいただければと思います。最終回となるので、大木教育長よりごあいさつ申し上げます。

（教育長）

4 閉会

（五代課長補佐が閉会）

以上

第4回印西市教育振興基本計画策定委員会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和 4年 2月 8日

印西市教育振興基本計画策定委員会

委員 長岡 良吉